



黒浜西小学校
学校だより 7 月号

TEL : 048-369-3169

学校 HP : <http://kuronishi.la.coocan.jp/>



学校教育目標

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



四季かおる つながり
安心 活きるまち・蓮田

鉄腕アトムがほしかった力

ある日の朝、登校する子供たちを迎えていると、ある子から「校長先生、アジサイの花がとてもきれいですね。」という声をかけられました。また、別の日のお昼休み、職員室前の花壇の花に水をあげていたとき、1年生がやってきて「お花さんたち、お水が冷たくてうれしそう。」と話をしてくれました。



さて、表題の「鉄腕アトム」ですが、手塚治虫さんが手がけた漫画の主人公です。説明の必要はないと思いますが、アトムは、天才科学者によって開発されたアンドロイドで、人間と同じように考える力をもった優しい性格のロボットです。

そのアトムですが、物語の中で、できないことを悲しむ場面が描かれています。それは、音楽を聞いたり絵を見たりしても、「よかったなあ」、「きれいだなあ」と感じることをできないことを嘆く場面です。怪力や高い知能だけでなく、ときには泣いたり怒ったりするなど、感情をもった最先端のロボットとして登場するアトムですが、美しさや素晴らしさを感じる「感性」という部分に関しては、その能力を持ち得ていない設定となっているようです。作者の手塚治虫さんは、近未来の科学技術の進歩を想像しながらも、どんなに優れたAIが開発されようと、人間がもつ「感性」は、コンピュータにはもち得ない、または、もつ必要がない概念として捉えられていたのかもしれません。

言い換えてみれば、その「感性」の部分こそが、AIなどが発達するであろう将来でも、人間が発揮できる強みかもしれません。コンピュータが得意な情報処理的な操作や正確な作業をうまく活用しながら、人間がもつ「感性」や「創造性」を生かしていくという行為が、人として豊かな人生を生きることにもつながってくるような気がします。

さて、冒頭に紹介した子供たちの発言ですが、その言葉からは、とても豊かな「感性」が感じられました。言葉を発した子供のイメージが、話を聞いた側にも鮮やかに思い起こされてきました。客観的な数値などで表すことは困難な「感性」という力ですが、学校教育の中でも大切に育成していきたい要素です。音楽や図画工作などの芸術的な教科だけでなく、様々な学習の中で、人や物、自然とのふれあいなどを通して直接体験を積み重ねていくことで「感性」を磨いています。

7月21日からは、42日間の夏休みがやってきます。このときでしかできない豊かな体験を重ね、「感性」を磨いてほしいと思います。実は、物語上では、アトムの誕生日は、2003年4月7日となっています。現実の世界では、物語の設定から20年経った今でも、アトムのようなロボットは完成していません。ただ、もしかすると、豊かな感性をもった子供たちの中の誰かが、アトムが願った「感性」をもったロボットを開発する未来があるかもしれません。

7月の行事予定

日	曜	行 事 等
3	月	学級PTA（4～6年） 林間学校説明会（5年）
4	火	学級PTA（1～3年、ひまわり）
5	水	たてわり班活動
7	金	5時間
10	月	B日課
11	火	5時間
12	水	B日課 5時間 大掃除
13	木	B日課 5時間 一斉下校
14	金	市小中特別支援学級合同学習会
18	火	3時間
19	水	B日課 3時間 終業の会
20	木	3時間 林間学校（5年） ～7/21

【8・9月の主な行事等】

8/21（月）～23（水）9:00～15:00

宿題提出期間

/27（日）市民まつり鼓笛演奏（6年）

9/1（金）始業式 一斉下校

/4（月）給食開始 全校除草
修学旅行説明会（6年）

/6（水）たてわり班活動

/8（金）委員会活動

/11（月）教育相談日

/15（金）クラブ活動

/27（水）社会科見学（4年）

/29（金）脊柱側弯検診（5年）

おしらせ

○ 林間学校（5年生）です。

7月20日（木）、21日（金）は、5年生の林間学校です。林間学校での様子は、学校HP（表題にあるQRコードから閲覧ください）に写真とともに掲載します。楽しみにしていてください。また、5年生は、通知表「あゆみ」を19日にお渡しします。

○ 自転車乗車時のヘルメット着用を。

13歳以下の子供たちへの自転車乗車時のヘルメット着用は、以前から保護者への努力義務がありました。4月の道路交通法改正を機に、学校でも、改めて、子供たちへも自転車乗車時のヘルメット着用を呼びかけています。

7月の生活目標

身の回りの整理整頓をしよう

- ・ くつのかかとをそろえよう。
- ・ みじたくをととのえて
話をしないでそうじをしよう。



心を一つにしたスポーツ親善大会

6月23日（金）は、市内の小学6年生が集う親善スポーツ大会でした。6年生は、運動会が終わってすぐに練習をはじめ、努力してきました。結果は様々でしたが、学校の代表にふさわしい活動ぶり。チームで力を合わせて一心に取り組む様子に感動しました。



綱引き男子、綱引き女子チーム。一本の綱に5人の力を結集して臨んだ姿は、頼もしい6年生らしい力強さが感じられました。



ソフトバレーボールチーム。ボールが床につくまで、誰一人としてあきらめずにボールを追いました。チームの和を感じました。



長縄チーム。声を合わせて、心を合わせて。13人が一体となつてつくる8の字は、最高の曲線美を描きました。

